

令和7年度 公益財団法人山形市文化振興事業団事業報告

令和7年度は、前年度に引き続き全国的に気温の高い1年となり、県内でも記録的猛暑となった。また、熊に人が襲われる被害が相次ぎ、外出の際に警戒を要する状況となったり、山形新幹線の故障により6月から1カ月半ほどの大規模運休となるなど、観光にも影響が見られた。一方、6カ月に渡り開催された大阪・関西万博が注目を集めた年でもあった。

そうした中、山寺芭蕉記念館と最上義光歴史館はそれぞれの特性を生かした事業展開を行うとともに2館同時開催事業も行い、幅広い利用者に親しまれるように努めた。

山寺芭蕉記念館では、特別展「㊦長谷川コレクション展」を開催し、山形市内の旧家㊦長谷川家から寄贈された書画や、現在㊦長谷川家が所有している作品も含めて公開し、多くの名品を鑑賞できた。

最上義光歴史館では、企画展「シン・市民の宝モノ 2026」において、令和8年の干支・丙午が最上義光の生まれた干支と同じにあることから、馬に関係する市民の宝物を募集・展示した。また、普及啓発事業としてこども講座「ヨシアキ☆すく〜る!？」を例年より多い15校で開催した。

また、山寺芭蕉記念館・最上義光歴史館の両館で、企画展「妖怪博覧会」をそれぞれ山寺会場・大手町会場として2館共同で開催し、各館の特性に合うテーマ分けを行い、相乗効果を得られる内容とした。

こうした取り組みの結果、山寺芭蕉記念館の入館者数は、前年度対比4.4%の増加であったが、施設全体の合計利用者数では4.9%の減となった。一方、最上義光歴史館の入館者数は、前年度対比で23.6%の増加となった。

山寺芭蕉記念館

1. 事業計画による主催事業について

(1) 展示事業

①企画展「お雛さまの美 ―山形に伝わるお雛さま―」

江戸時代の雛人形を中心に展示し、桃の節句の歴史を紹介するとともに、雛人形に用いられた紅花染めと紅花交易の関係にも触れた展示を行った。

○開催期間 4月1日(火)から4月7日(月)(延べ日数7日間)

○入館者数 197人：1日平均約28人

○総入館者数は2月21日～4月7日延べ41日間で979人：1日平均約24人

②企画展「芭蕉の周辺と蕉門 ―芭蕉と江戸俳壇―」

芭蕉が師事した俳人や門人などの作品を公開し、芭蕉と蕉門が当時の俳諧文化や後世に与えた影響を紹介した。

○開催期間 4月11日(金)から6月16日(月)(延べ64日間)

○入館者数 2,129人：1日平均約33人

③企画展「収蔵名品展 ―室町時代から現代まで―」

収蔵品の中から山長谷川コレクションや頼原退蔵・尾形侑コレクションなどの名品を公開した。

○開催期間 6月20日(金)から7月14日(月)(延べ24日間)

○入館者数 1,007人：1日平均約42人

④企画展「妖怪博覧会 ―もののけ、その歴史と物語―」(山寺会場)

妖怪をテーマとして、江戸時代から現代までの歴史資料や作品を展示して、その美術性や文学との関わり及び歴史的背景を紹介した。山寺芭蕉記念館を山寺会場、最上義光歴史館を大手町会場として開催した。

関連事業としてトワイライトミュージアム、ギャラリートークを実施した。

○開催期間 7月18日(金)から9月2日(火)(延べ45日間)

○入館者数 2,957人：1日平均約66人

○関連事業 トワイライトミュージアム

・開催日時 8月3日(日) 午後4時から午後5時

・会場 研修室Ⅰ

・内容 講演会「山形もののけ夜話」作家 黒木あるじ氏

・参加者 57人

○関連事業 ギャラリートーク 8月10日(日) 解説 相原一士学芸員
参加者 27人

⑤企画展「ひとのかたちをつくる ―彫刻作品の多様性に見る美―」

芭蕉や千利休などの彫刻像をはじめ、一刀彫の雛人形、陶像など収蔵する彫像を一堂に展示し、彫刻表現の魅力を紹介した。

○開催期間 9月6日(土)～9月29日(月) (延べ23日間)

○入館者数 996人：1日平均約43人

⑥特別展「**山**長谷川コレクション展 ―日本美術の精華―」

山長谷川コレクション寄贈30周年を記念し、豪商**山**長谷川家の蒐集した、多岐に渡る美術資料を公開することにより、日本の美術・工芸を紹介した。また、**山**長谷川家、山形美術館から新たに借用した資料も含めて構成し、充実した内容とした。また、図録『**山**長谷川コレクション展』を刊行した。

○開催期間 10月3日(金)から11月17日(月) (延べ45日間)

○入館者数 2,667人：1日平均約59人

○ギャラリートーク 11月9日(日) 解説 相原一士学芸員 参加者7人

⑦企画展「芭蕉と江戸時代の俳人たち」

芭蕉やその門人たちである蕉門、及びその前後の俳人たちを紹介することにより、江戸時代の俳人たちの活動や互いの関係性を知るための機会とした。

○開催期間 11月21日(金)から2月16日(月) (延べ70日間)

○入館者数 948人：1日平均約14人

⑧企画展「おひなさま展 ―山形に伝わる雛人形―」

江戸時代の雛人形を中心に展示して桃の節句の歴史を紹介するとともに、雛人形に用いられた紅染と紅花交易の関係にも触れた展示を行った。

○開催期間 2月20日(金)から3月31日(火) (延べ36日間)

○入館者数 995人：1日平均約28人

○関連事業 ギャラリートーク 3月1日 解説 相原一士学芸員
参加者14人

紙雛作成体験(2/20～3/31) 参加者6人

○総入館者数 (2月20日(金)～4月6日(月) 延べ42日間)

総入館者数1,111人：1日平均約26人

(2) 普及啓発事業

①第68回全国俳句山寺大会

俳句の普及と振興をはかるため、山寺文化保存会と共催し、名勝山寺の地で芭蕉が訪れた時期に俳句大会を開催した。

○日 時 7月13日(日)

○選 者 高野ムツオ氏(「小熊座」主宰)、鈴木正子氏(「初蝶」同人)、
伊藤 寛氏(「古志」同人)、大類つとむ氏(「陸」同人)、

牧 静氏（「芯」同人）、伊藤ふみ氏（「馬酔木」同人）

○事前投句数 1,232 句(前年度 1,031 句)

○大会参加者 69 人(前年度 54 人)

②ヨガ教室

山寺コミュニティーセンターとの共催により、山寺芭蕉記念館及び山寺コミュニティーセンターで実施した。

○開催日時・参加者数 ・5月10日(土) 13人

・10月4日(土) 26人

・11月8日(土) 16人

(前年度は2回開催で、参加者数29人)

③第17回山寺芭蕉記念館英語俳句大会

英語俳句を通して俳句の更なる交流促進、俳句文化の国際交流をはかるとともに、英語教育や文化、観光振興に寄与することを目的とした。

今年度は募集期間を7月1日から9月1日とした。

○審査委員 飯島 武久氏(国際日本文化研究会顧問・山形大学名誉教授)

大場 登氏(第17回山寺芭蕉記念館英語俳句大会実行委員会委員長)

万里小路 譲氏(詩人・評論家)

リサ ソマーズ氏(翻訳家)

相馬 周一郎(公益財団法人山形市文化振興事業団理事長)

○投句数 3,479 句(前年度 3,389 句)

○参加者数 2,232 人(前年度 2,397 人)

④第32回山寺芭蕉記念館文化セミナー

広い視野で日本文化と歴史を見つめる講座を開設し、市民文化の向上をはかるとともに新たな視点を提示する。3回連続講座。今年度は「江戸時代の歴史と文化 一芭蕉から蔦屋重三郎、そして山寺一」と題して開催した。

○第1回「江戸の出版文化一芭蕉の俳書から蔦屋重三郎の狂歌本まで一」

・日時・講師・参加者 9月13日(土) 山本 陽史氏(放送大学山形学習センター
所長・山形大学名誉教授) 参加者 29人

○第2回「江戸時代の山寺・松島 一芭蕉が訪れた頃の霊場の姿一」

・日時・講師・参加者 9月27日(土) 荒木志伸氏(山形大学学術研究院教授)
参加者 43人

○第3回「浮世絵の歴史と見方 一誕生から蔦屋重三郎の時代まで一」

・日時・講師・参加者 10月4日(土) 佐藤 琴氏(山形大学学術研究院教授)
参加者 37人

(前年度、「芭蕉を生んだ江戸文化 一江戸の文化から芭蕉を探る一」と題し、参加者は99人)

⑤ボランティアガイド支援事業

- 日 時・参加者数 ・5月24日(土) 奥の細道マイスターの会会員 17人
- ・12月7日(日) 奥の細道マイスターの会会員 14人
- ・3月28日(土) 奥の細道マイスターの会会員 16人
- (前年度 6月9日(日) 15人 、11月9日(土) 18人)

⑥第56回芭蕉忌俳句大会

俳句の普及と振興をはかるため、山形県俳人協会と共催し、山寺の地で芭蕉を偲び句会を開催した。

- 日 時 10月26日(日)
- 選 者 鈴木 正子氏(「初蝶」同人)、伊藤 寛氏(「古志」同人)、
牧 静氏(「苾」同人)、伊藤 ふみ氏(「馬酔木」同人)
- 投 句 数 344句(前年度508句)
- 参加者数 28人(前年度31人)

⑦奥の細道マイスター養成講座

俳句と芭蕉、「奥の細道」についての知識を深めるとともに、山寺芭蕉記念館の博物館としての役割と収蔵品の特徴を知ることがを目的として開催した。

また、「ガイド認定講座」は「奥の細道教養講座」を受講した方の中から、奥の細道マイスターの認定を目指す方、及び山寺芭蕉記念館のボランティアガイドを目指す方のために行った。

○日時、参加者数、内容

- ・「教養講座」11月1日(土)

参加者 一般参加者5人 奥の細道マイスターの会会員13人

「奥の細道とはどんな旅だったか」

講師 山本陽史氏(放送大学山形学習センター所長・山形大学名誉教授)

「義経・源平伝説と芭蕉」

講師 山本陽史氏(放送大学山形学習センター所長・山形大学名誉教授)

「芭蕉・蕪村・一茶・子規、それぞれの時代と句」

講師 山本陽史氏(放送大学山形学習センター所長・山形大学名誉教授)

「世界の中の日本文化 ―ライシャワーの見た日本と山形―」

講師 山本陽史氏(放送大学山形学習センター所長・山形大学名誉教授)

- ・「教養講座」11月2日(日)

参加者 一般参加者5人 奥の細道マイスターの会会員9人

「山寺芭蕉記念館収蔵品の魅力」講師 相原一士(山寺芭蕉記念館学芸員)

「描かれた『奥の細道』」講師 佐藤 琴氏(山形大学学術研究院教授)

「博物館を知ろう ―地域の宝を守る―」

講師 佐藤 琴氏(山形大学学術研究院教授)

「奥の細道マイスターのガイド活動について」講師 奥の細道マイスターの会
・「ガイド認定講習」11月22日(土)

受講者 3人 奥の細道マイスターの会会員8人

「ガイドのアドバイスとリハーサル」講師 奥の細道マイスターの会
「認定試験準備・個別指導」

講師 山本陽史氏(放送大学山形学習センター所長・山形大学名誉教授)
奥の細道マイスターの会

「認定試験」「結果発表・修了証書授与」

(前年度は、教養講座32人、ガイド認定講習15人)

⑧ボランティアガイドブラッシュアップ講座

山寺芭蕉記念館のガイドができるボランティアの養成、及び現在活動中のボランティアガイドのブラッシュアップのための講座を行った。

○日時・内容・参加者数

・1月31日(土)

「俳画の見方」

山形大学学術研究院教授 佐藤 琴氏

「芭蕉が訪れた多賀城・松島」

山形大学学術研究院教授 佐藤 琴氏

「曾良日記に記された奥の細道行程の詳細」

放送大学山形学習センター所長・山形大学名誉教授 山本陽史氏

「俳風の変遷 一貞門から子規まで」

放送大学山形学習センター所長・山形大学名誉教授 山本陽史氏

・参加者数 18人

(前年度は参加者18人)

⑨芭蕉を偲んで投句しよう(一般の部・小中学生の部)

俳句の普及をはかるため、館内に投句箱を設置し、投句選を行った。

○投句数 ・一般の部 118句(前回91句)

・小中学生の部 23句(前回35句)

○選者 ・一般の部 伊藤 寛氏(山形県俳人協会会長)

・小中学生の部 武田菜美氏(山形県俳人協会常任幹事)

⑩ICTに係わる企画と情報管理

インターネットを媒体として、ホームページやSNSを活用して様々な情報を発信した。事業の予告や報告、芭蕉及び「奥の細道」に関する情報の公開を行い、山寺芭蕉記念館の活動の周知に役立てた。

○アクセス件数

< 4月から3月までの延 365 日間のアクセス件数 >

	令和 7 年度	令和 6 年度
回 数	74,965 件 (205 回／日)	77,415 件 (212 回／日)
人 数	23,191 件 (64 人／日)	19,529 件 (54 人／日)

⑪『山寺芭蕉記念館だより』の作成〔年 1 回〕

事業の予告や報告、芭蕉及び「奥の細道」に関する情報の提供を行ない、山寺芭蕉記念館の活動の周知に役立てた。

(3) 茶席事業

①市民茶会（通年）

抹茶または煎茶の呈茶を行い、茶道作法など、茶道文化の啓蒙普及をはかるための事業を行った。

○開席日数 4 日(前年度 3 日)

○利用者数 324 人(前年度 266 人)

②茶房 芭蕉堂（通年、但し市民茶会開催日を除く）

抹茶の呈茶を常時行い、茶道文化に親しむ一助とした。

○開席日数 312 日(前年度 310 日)

○利用者数 1,434 人(前年度 1,260 人)

③山寺感謝の茶会

山寺地区民に対し、平素から山寺芭蕉記念館の事業に理解と協力を頂いていることへの感謝の意を表して呈茶を行い、茶の湯に親しむ機会とした。

○日 時 11 月 23 日(日)

○参加者数 44 人(前年度 69 人)

(4) 収蔵品の貸し出し

①公益財団法人大倉文化財団

○貸出資料 県文 紅花屏風 青山永耕 筆 6 曲 1 双

○期 間 令和 7 年 7 月 29 日～9 月 23 日

○内 容 大倉集古館で開催の企画展「藍と紅のものがたり」に出品のため。

(5) 収蔵品の掲載許可

①株式会社山形コミュニティ新聞

- 資 料 「紅花屏風」青山永耕 筆
- 期 日 等 令和7年6月13日
- 内 容 「やまがたコミュニティ新聞」(450号)山本陽史氏の連載コラム「それからの山形藩」に使用。

②くもん出版

- 掲載資料 「芭蕉肖像」月僊 筆
- 期 日 等 令和7年10月中旬
- 内 容 『旅するおとなの手書き練習帳』に掲載のため。

③一般財団法人山形市都市振興公社

- 掲載資料 「紅花屏風」青山永耕 筆
- 期 日 等 令和8年2月18日
- 内 容 山形まるごと館 紅の蔵「時代雛展」ポスター作成のため。

④株式会社山形テレビ

- 掲載資料 「紅花屏風」青山永耕 筆
- 期 日 等 令和8年2月21日
- 内 容 山形テレビの番組「提言の広場」で、山形の近江商人の歴史に触れる場面の中で使用。

⑤サイネット株式会社

- 掲載資料 「紅花屏風」青山永耕 筆
- 期 日 等 令和8年2月25日発行
- 内 容 高校地歴科教材「図説 日本史通覧」(帝国書院発行)に掲載のため。

2. 運営懇談会、資料整備検討委員会に関する事項について

(1) 令和7年度 山寺芭蕉記念館運営懇談会

- 日 時 令和7年10月3日(金) 午後2時
- 場 所 山寺芭蕉記念館 会議室
- 内 容 ①報告 ・令和6年度事業報告
・令和7年度事業経過報告

- ②懇談 ・ 令和 8 年度事業及び運営について
・ その他

(2) 令和 7 年度 山寺芭蕉記念館資料整備検討委員会

開催なし

3. 特筆すべき事項について

(1) 作家の又吉直樹氏・せきしろ氏「又吉・せきしろのなにもない散歩」収録される

BS よしもとの番組「又吉・せきしろのなにもない散歩」の収録が 6 月 11 日に行われ、芥川賞作家の又吉直樹氏と作家のせきしろ氏が来館され、山寺芭蕉記念館展示室でロケーションが行われ、展示が紹介された。同番組は 8 月 6 日等に放送された。

(2) フリーペーパー『g a t t a !』9 月号の中で紹介される

フリーペーパー『g a t t a !』9 月号（株式会社大風印刷）の特集記事「ローカル駅おさんぽ旅 # 3」の中の「J R 仙山線 山寺駅」のコーナーで山寺芭蕉記念館が紹介された。

(3) 「東北文化の日」に参加

「東北文化の日」推進委員会（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市）主催の「東北文化の日」に参加した。「東北文化の日」（令和 7 年度は 10 月 26 日、27 日）を含む博物館関連施設イベントの情報を一体となって発信するもので、参加内容は特別展「長谷川コレクション展」開催期間中の 11 月 3 日“文化の日”の無料開放日。

(4) 山寺スタンプラリーのスタンプ設置

東日本旅客鉄道株式会社山形統括センター常務業務ユニットサービス推進委員会の主催事業で、山寺周辺地域の活性化と P R のため、11 月 3 日に行なった山寺スタンプラリーのスタンプ設置に協力した。

4. 施設利用状況等について

(1) 臨時開館・臨時休館・時間延長について

期 日	区 分	説 明
4 月 7 日(月)	臨時開館	来館者サービスのため

4月8日(火)	臨時休館	展示替えのため
4月9日(水)		
4月10日(木)		
4月14日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
4月21日(月)		
4月23日(水)	臨時休館	設備点検等のため
4月28日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
5月7日(水)		
5月12日(月)		
5月19日(月)		
5月26日(月)		
5月28日(水)	臨時休館	設備点検等のため
6月2日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
6月9日(月)		
6月16日(月)		
6月17日(火)	臨時休館	展示替えのため
6月18日(水)		
6月19日(木)		
6月23日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
6月25日(水)	臨時休館	定期清掃のため
6月30日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
7月7日(月)		
7月14日(月)		
7月15日(火)	臨時休館	展示替えのため
7月16日(水)		
7月17日(木)		
7月22日(火)	臨時開館	来館者サービスのため
7月23日(水)	臨時休館	定期清掃のため
7月28日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
8月4日(月)		
8月12日(火)		
8月18日(月)		
8月25日(月)		
8月27日(水)	臨時休館	定期清掃のため
9月1日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
9月3日(水)	臨時休館	展示替えのため
9月4日(木)		
9月5日(金)		

9月8日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
9月16日(火)		
9月22日(月)		
9月24日(水)	臨時休館	定期清掃のため
9月29日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
9月30日(火)	臨時休館	展示替えのため
10月1日(水)		
10月2日(木)		
10月6日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
10月14日(火)		
10月20日(月)		
10月22日(水)	臨時休館	定期清掃のため
10月27日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
11月4日(火)		
11月10日(月)		
11月17日(月)		
11月18日(火)	臨時休館	展示替えのため
11月19日(水)		
11月20日(木)		
11月25日(火)	臨時開館	来館者サービスのため
11月26日(水)	臨時休館	定期清掃のため
12月1日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
12月3日(水)	臨時休館	設備点検等のため
12月8日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
12月10日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
12月15日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
12月17日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
12月22日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
12月24日(水)	臨時休館	定期清掃のため
12月28日(日)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月4日(日)		
1月5日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
1月7日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月13日(火)	臨時開館	来館者サービスのため
1月14日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月19日(月)	臨時開館	来館者サービスのため
1月21日(水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
1月26日(月)	臨時開館	来館者サービスのため

1 月 28 日 (水)	臨時休館	定期清掃のため
2 月 2 日 (月)	臨時開館	来館者サービスのため
2 月 4 日 (水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
2 月 9 日 (月)	臨時開館	来館者サービスのため
2 月 16 日 (月)		
2 月 17 日 (火)	臨時休館	展示替えのため
2 月 18 日 (水)		
2 月 19 日 (木)		
2 月 24 日 (火)	臨時開館	来館者サービスのため
2 月 25 日 (水)	臨時休館	定期清掃のため
3 月 2 日 (月)	臨時開館	来館者サービスのため
3 月 4 日 (水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
3 月 9 日 (月)	臨時開館	来館者サービスのため
3 月 11 日 (水)	臨時休館	繁忙期と閑散期の調整のため
3 月 16 日 (月)	臨時開館	来館者サービスのため
3 月 18 日 (水)	臨時休館	定期清掃のため
3 月 23 日 (月)	臨時開館	来館者サービスのため
3 月 30 日 (月)		

(2) 無料開放について

- 市制施行記念無料開放：7 月 6 日 (日) 146 人 (前年度 272 人)
(内訳：大人 140 人、小中学生 6 人)
- 文化の日無料開放：11 月 3 日 (月・祝) 227 人 (前年度 429 人)
(内訳：大人 221 人、小中学生 6 人)

(3) 気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定 (4 月 23 日～10 月 22 日)

気候変動適応法第 21 条第 3 項の規定に基づき、市有施設である当館がクーリングシ
ェルター(指定暑熱避難施設)の対象施設として利用できるようにした。

令和7年度山寺芭蕉記念館月別入館者数(展示室)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

月	有料			減免			免除					合計 (人)	開館日数 (日)	一日平均 (人)	入館料収入 (円)
	大人(一般) (人)	大人(団体) (人)	小計 (人)	割引券(大人) (人)	観光券(大人) (人)	小計 (人)	身障者(大人) (人)	大人 (人)	高校生 (人)	小中学生 (人)	小計 (人)				
4	478	25	503	78	50	128	11	59	12	15	97	728	26	28	238,562
5	634	92	726	161	13	174	20	47	14	37	118	1,018	30	34	339,241
6	587	92	679	119	22	141	23	49	44	51	167	987	26	38	308,656
7	685	62	747	93	12	105	20	271	27	70	388	1,240	27	46	288,888
8	1,467	27	1,494	261	0	261	72	98	37	274	481	2,236	30	75	656,523
9	631	30	661	90	35	125	14	119	4	154	291	1,077	25	43	325,808
10	799	112	911	106	58	164	26	130	11	17	184	1,259	28	45	392,922
11	704	259	963	142	106	248	42	382	4	74	502	1,713	26	66	461,222
12	166	29	195	19	18	37	7	23	1	8	39	271	23	12	106,790
1	75	26	101	12	18	30	7	6	1	5	19	150	23	7	43,620
2	275	20	295	46	17	63	7	19	9	19	54	412	23	18	127,209
3	540	0	540	62	50	112	21	84	6	43	154	806	28	29	268,544
合計	7,041	774	7,815	1,189	399	1,588	270	1,287	170	767	2,494	11,897	315	38	3,557,985

前年度	5,709	642	6,351	808	269	1,077	284	2,742	222	724	3,972	11,400	275	42	2,839,846
-----	-------	-----	-------	-----	-----	-------	-----	-------	-----	-----	-------	--------	-----	----	-----------

○ 減免は一部減額割引券・一般料金から20%、観光券・一般及び団体料金から10%、室の細道は他施設とのセット券) 免除は全額(無料)。

○ 一日平均の合計は、入館者の合計を開館日数の合計で除したものを(小数点第一位以下四捨五入)

○ 観光券の入館料は後払いのため、入金された月の入館料収入とした。

◎ 前年度との対比

入館者数	4.4%
入館料収入	25.3%

令和7年4月1日～令和8年3月31日

令和7年度山寺芭蕉記念館研修室等月別利用者数(有料)

月	利用団体 (実 数)	利用人数 (実 数)	茶室										合計		合計		総計(延数)		使用料 (円)
			研修室1		研修室2		合計		広間 (観望亭)		立礼席 (芭蕉堂)								
			件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	
			0	0	0	0	0	0	4	52	0	0	4	52	4	52		4	16,080
5	3	36	2	24	1	12	3	36	0	0	0	0	0	0	0	3	36	5	19,000
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
7	4	48	1	36	3	12	4	48	1	4	0	0	1	4	5	52		7	30,300
8	3	15	0	0	2	10	2	10	1	5	0	0	1	5	3	15		8	6,800
9	3	27	0	0	3	27	3	27	0	0	0	0	0	0	3	27		9	10,700
10	5	97	3	68	2	29	5	97	0	0	0	0	0	0	5	97		10	32,060
11	6	87	0	0	3	56	3	56	6	87	1	4	7	91	10	147		11	37,680
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		12	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1	0
2	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	2	1	2		2	4,900
3	1	28	1	28	0	0	1	28	0	0	0	0	0	0	1	28		3	5,800
合計	30	392	7	156	14	146	21	302	13	150	1	4	14	154	35	456		合計	163,320

前年度	20	470	6	359	9	318	15	677	9	343	3	293	12	636	27	1,313	前年度	145,850
-----	----	-----	---	-----	---	-----	----	-----	---	-----	---	-----	----	-----	----	-------	-----	---------

※ 研修室等の使用許可申請は3ヵ月前から可能であるため、使用許可日と使用日は必ずしも同月とは限らない。利用件数・利用人数と使用料に相関関係を求めることはできない。

◎ 前年度との比較

利用団体数	50.0%
利用人数	-16.6%
使用料	12.0%

令和7年度山寺芭蕉記念館研修室等月別利用者数(減免申請)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

月	利用団体 (実 数)	利用人数 (実 数)	茶室										合計		立礼席 (芭蕉堂)		合計		総計(延数)		備考
			研修室1		研修室2		合計		広間 (観宝亭)		合計										
			人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件			
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7/30 山寺中学校16名 8/30部活動地域移行連携室17名		
4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9/9こまくさ学園28名 9/11こまくさ学園28名		
5		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9/12国際交流センター3名 9/13国 交流センター23名		
6		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9/25南沼原小学校138名		
7	1	16	1	16	0	0	1	16	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16			
8	1	17	1	17	0	0	1	17	0	0	0	0	0	0	0	0	1	17			
9	5	220	3	194	0	0	3	194	2	26	2	26	2	26	4	52	7	246			
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計	7	253	5	227	0	0	5	227	2	26	2	26	2	26	4	52	9	279			

前年度	3	458	2	450	5	908	2	450	2	450	4	900	9	1,808
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-------

◎ 前年度との比較

利用団体数	133.3%
利用人数	-44.8%

◎減免申請は山形市各課、各施設等から申請があり、研修宗室等の利用を許可した場合の利用者を記載している。

令和7年度山寺芭蕉記念館研修室等月別利用者数(主催事業)

令和7年4月1日～令和8年3月31日

月	利用団体 (実数)	利用人数 (実数)
4	1	69
5	7	354
6	0	0
7	9	162
8	10	233
9	2	72
10	3	63
11	13	274
12	1	14
1	1	18
2	0	0
3	1	16
合計	48	1,275

研修室				茶室				立礼席 (芭蕉堂)				合計				総計(延数)				備考
研修室1		研修室2		合計		広間 (観宝亭)		件		人		件		人		件		人		
件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	
0	0	1	69	1	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	69	4/20 市民茶会(研2)69名 5月茶房芭蕉堂117名(4日間) 5/11市民茶会(全館)180名		
2	197	2	220	4	417	1	180	2	297	3	477	7	894	5/18市民茶会(研2)40名 5/24ボランティア支援事業(研1)17名 7月茶房芭蕉堂71名(7日間) 7/13 全国俳句山寺大会 (研1 85名 観宝亭6名)						
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8月茶房芭蕉堂176名(9日間) 8/3トワイライトミュージアム(研1)57名		
1	85	0	0	1	85	1	6	7	71	8	77	9	162	9/13文化セミナー29名 9/27文化セミナー43名 10/4文化セミナー37名						
1	57	0	0	1	57	0	0	9	176	9	176	10	233	10/26芭蕉忌俳句大会28名 11月茶房芭蕉堂149名(9日間)						
2	72	0	0	2	72	0	0	0	0	0	0	2	72	11/1マイスター養成講座19名 11/2マイスター養成講座15名						
2	61	0	0	2	61	1	4	0	0	1	4	3	65	11/9市民茶会35名 11/22マイスター養成講座12名 11/23感謝の茶会44名						
3	46	0	0	3	46	1	35	9	193	10	228	13	274	12/7ボランティア支援事業(研1)14名 1/31ボランティアガイドブラッシュアップ講座18名						
1	14	0	0	1	14	0	0	0	0	0	0	1	14	3/28ボランティア支援事業(研1)16名 (参考)研修室等を使用していない主催事業						
1	18	0	0	1	18	0	0	0	0	0	0	1	18	5/10 ヨガ教室13名 8/10 ギャラリートーク27名 10/4 ヨガ教室26名						
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10/11 ギャラリートーク7名 11/8 ヨガ教室(山寺コミュニティセンター)16名 11/9 ギャラリートーク8名						
1	16	0	0	1	16	0	0	0	0	0	0	1	16	3/1 ギャラリートーク14名						
14	566	3	289	17	855	4	225	27	737	31	962	48	1,817							

26	577	4	257	29	834	4	229	54	686	58	915	87	1,749
----	-----	---	-----	----	-----	---	-----	----	-----	----	-----	----	-------

◎ 前年度との比較

利用団体数	-42.2%
利用人数	6.8%

◎ 主催事業は普及啓発事業(俳句大会、講座等)、茶席事業、展示事業の関連事業の参加者等。

令和7年度山寺芭蕉記念館茶席事業月別利用者数

令和7年4月1日～令和8年3月31日

月	市民茶会		茶房芭蕉堂		合計		茶券売上収入(円)
	開席数	利用者数	開席数	利用者数	開席数	利用者数	
4	1	69	25	96	26	165	41,950
5	2	220	28	206	30	426	94,950
6	0	0	26	124	26	124	56,200
7	0	0	27	119	27	119	55,000
8	0	0	30	295	30	295	134,585
9	0	0	25	97	25	97	44,902
10	0	0	28	124	28	124	55,885
11	1	35	25	223	26	258	105,287
12	0	0	23	21	23	21	9,650
1	0	0	24	12	24	12	5,450
2	0	0	23	47	23	47	21,350
3	0	0	28	70	28	70	32,250
合計	4	324	312	1,434	316	1,758	657,459

前年度	3	266	310	1,260	313	1,526	590,800
-----	---	-----	-----	-------	-----	-------	---------

◎前年度の比較

市民茶会利用者数	21.8%
茶房芭蕉堂利用者数	13.8%
茶席利用者合計	15.2%
茶券売上収入	11.3%

◎茶房芭蕉堂は談話室または茶室にて呈茶
◎茶券売上収入は茶房芭蕉堂のみ、市民茶会売上は担当者収入

令和 7年度 山寺芭蕉記念館利用者数

令和7年4月1日～令和8年3月31日

月	入館者数(展示室)	研修室・茶室等利用者数			その他	合 計
		研修室・茶室	講座・句会等(主催事業)	茶席事業(主催事業)		
4	728	52	0	165	217	1,185
5	1,018	52	30	426	508	1,954
6	987	0	0	124	124	1,306
7	1,240	48	85	119	252	1,633
8	2,236	31	84	295	410	2,845
9	1,077	247	72	97	416	1,677
10	1,259	97	98	124	319	1,793
11	1,713	87	66	302	455	2,590
12	271	0	14	21	35	381
1	150	0	18	12	30	245
2	412	2	0	47	49	597
3	806	28	0	70	98	1,109
合 計	11,897	644	467	1,802	2,913	17,315

前年度合計	11,400	928	543	1,595	3,066	3,734	18,200
-------	--------	-----	-----	-------	-------	-------	--------

前年度との対比

入館者数	4.4%
研修室・茶室	-30.6%
講座・俳句等	-14.0%
茶席事業	13.0%
総 数	-5.0%
その他	-32.9%
合 計	-4.9%

- ◎研修室・茶室を複数利用の場合は、実人数で集計
◎講座、句会等及び茶席事業は主催事業
◎茶席事業は、市民茶会、茶房芭蕉堂(談話室利用の場合も有)、山寺感謝の茶会利用者数
◎その他はロビーでの休憩、トイレの利用者数等

最上義光歴史館

1. 事業計画による主催事業について

(1) 展示事業

①常設展/コーナー展示1「鐵[kurogane]の美 2025～ 武士と日本刀～」

収蔵資料と寄託資料から、武士との関わりがわかる資料を選定した。義光の二男で十二代当主最上家親が奉納した大太刀をはじめ、義光の四男山野辺光茂が所持した刀や福岡藩黒田家伝来の短刀など計10振りを展示した。

重要美術品2点、山形市指定有形文化財1点

- ・期 間 4月3日(木)から6月29日(日) (延日数76日間)
- ・入館者数 9,795人 (1日平均約129人)

②企画展「妖怪博覧会 ―もののけ、その歴史と美術―」(大手町会場)

妖怪をテーマに掲げて、江戸時代から現代までの歴史資料や作品を展示して、その美術性や文学との関わり、及び歴史的背景や武将と妖怪との関わり等も紹介した。山寺芭蕉記念館と共同で開催した。22件32点を展示公開。

- ・期 間 7月2日(水)から10月13日(月/祝) (延日数90日間)
- ・入館者数 13,708人 (1日平均約152人)

③常設展/コーナー展示2「収蔵名品展 ～ 松 m a t s u ～」

収蔵資料の中から「松」が描かれている大画面の障屏画(屏風・板戸・襖)を選定し表現の特徴等を紹介し、日本人が好んだ松の表現の一端を紹介することによって、あらためて日本美術と文化財に対する関心を高め、興味と理解を深める一助とした。

四季花鳥図屏風 狩野玄也筆(山形県指定有形文化財)、山形城御殿の杉板戸『松に柴垣図』著色、山形城御殿の杉板戸『松図』水墨、山形城の襖絵『松図』

- ・期 間 10月16日(水)から1月12日(日) (延日数72日間)
- ・入館者数 6,621人 (1日平均約92人)

④企画展「シン・市民の宝モノ2026」

山形市民を対象に、所蔵する「宝モノ」を募集して、歴史館で選考して展示し、広く一般に公開する市民参加型の展覧会を開催した。今年度は募集テーマを干支の丙午から「馬」にした。出品者22人、出品件数41件、出品点数73点

- ・期 間 1月15日(木)から3月29日(日) (延日数64日間)
- ・入館者数 5,056人 (1日平均約79人)

(2) 普及啓発事業

①歴史講座

こども講座「ヨシアキ☆すく～る!？」

山形市内の小学校に出向き、最上義光を中心に郷土の歴史や文化を学ぶ機会をつくり、郷土史に対する関心と理解を深め、愛郷心の育成を図った。

	令和7年度	令和6年度
実施校数	15校	11校
参加生徒数	999人	668人
講師	39人	31人

日 時	対 象	講 師 (最上義光歴史館 サポータークラブ 「義光会」)
7月3日(木) 10時45分～11時45分	山形市立第十小学校 四年生 71人	3人
10月7日(水) 9時45分～10時35分 10時55分～11時40分	山形市立滝山小学校 四年生 119人	3人
10月8日(木) 9時00分～10時15分	山形市立第三小学校 四年生 53人	2人
10月16日(木) 14時00分～15時30分	山形市立第六小学校 四年生 71人	3人
10月23日(木) 10時50分～11時35分	山形市立鈴川小学校 四年生 97人	3人
10月29日(水) 11時45分～12時30分	山形市立金井小学校 四年生 119人	3人
11月6日(木) 10時45分～11時30分	山形市立桜田小学校 四年生 67人	3人
11月7日(金) 9時00分～10時30分	山形市立大郷小学校 四年生 25人	2人
11月18日(火) 10時50分～11時35分	山形市立高瀬小学校 四年生 22人	2人
11月21日(金) 10時35分～11時35分	山形市立出羽小学校 四年生 70人	3人
12月2日(火) 10時40分～11時25分	山形市立第四小学校 四年生 37人	2人
12月4日(木) 10時50分～12時20分	山形市立本沢小学校 四年生 14人	2人
12月5日(金) 13時45分～14時30分	山形市立第二小学校 四年生 68人	2人
12月18日(木) ①8時50分～9時35分	山形市立みはらしの丘小学校	3人

② 9 時 40 分～10 時 25 分	四年生 102 人	
③ 10 時 50 分～11 時 35 分	① 33 人 ② 36 人 ③ 33 人	
12 月 19 日(金) 10 時 55 分～11 時 55 分	山形市立千歳小学校 四年生 64 人	3 人

② ボランティアに係わる事業

「義光塾」

最上義光や郷土の歴史について多角的に学習して、来館者に対して幅広い知識で接遇が可能となるようにスキルアップを図った。

(回数 3 回：参加者総数 64 人)

内容、講師、日時、会場、受講者数、の順で記載

・「妖怪について」

相原一士 (山寺芭蕉記念館学芸員/村山民俗学会会長)

7 月 2 日(木) 10 時 30 分から 12 時まで

最上義光歴史館 研修室 受講者 22 人

・「何船？何人？賦物とは何か」

生田慶穂氏 (山形大学人文社会科学部准教授)

11 月 30 日(日) 10 時から 12 時まで

最上義光歴史館 研修室 受講者 16 人

・「最上義光と庄内制圧 ―『出羽之探題職』主張の背景―」

菅原義勝氏 (致道博物館学芸員)

2 月 8 日(日) 13 時 30 分から 15 時 30 分まで

最上義光歴史館 研修室 受講者 26 人

「現地研修会」

最上家や郷土の歴史に関する史跡等を現地研修し、現地に赴くことによってボランティアが郷土史と文化財に対する知識と理解を深め、来館者に対してより質の高い接遇が可能となるようにスキルアップを図った。

・ 日 時 9 月 22 日(金)

・ 内 容 最上義光の四男山野邊光茂(義忠)ゆかりの地である茨城県日立市を目的地として現地研修した。

・ 研修先 ①山野邊家墓所 (茨城県日立市高鈴町一丁目 22-30)

②助川海防城 水戸藩主徳川斉昭が家老山野邊義観(よしみ/山野邊家八代当主)を海防総司に任命し、海防のために築かせた城。
(茨城県日立市助川町五丁目 10 番)

③常福寺 山野邊家墓所 ※最上義光の四男山野邊光茂(義忠) 他
(茨城県那珂市瓜連 1222 番)

・ 参加者 24 人

(3) 調査研究事業

・ 里見家寄贈刀剣資料に係る調査 (11 月 26 日)

里見徹氏(徳島市在住)から山形市に寄贈された刀剣資料 27 振について、布施幸一氏(最上義光歴史館資料整備検討委員会委員、日本美術刀剣保存協会山形支部事務局長)に調査を依頼し、状態の確認と資料的価値の確認を行い、研磨計画等の指導助言を得た。

(4) その他の事業

① I T Cに係わる企画と情報管理

インターネットを媒体として、ホームページを活用して様々な情報を発信するとともに、企画から物販まで幅広く展開した。

山形城の御城印の販売とマンホールカードの配布を行った。

- ・ホームページアクセス件数(4月から3月までの延365日間のアクセス件数)
 <一般ページ>

	令和7年度	令和6年度	前年度比
回数	868,210回(2,379回/日)	700,688回(1,920回/日)	23.9%増
人数	97,433人(267人/日)	81,388人(223人/日)	19.7%増

<こどもページ>

	令和7年度	令和6年度	前年度比
回数	22,137回(61回/日)	16,651回(46回/日)	32.9%増
人数	1,307人(4人/日)	1,641人(5人/日)	20.4%減

<スマートフォンサイト>

	令和7年度	令和6年度	前年度比
回数	306,748回(840回/日)	252,485回(692回/日)	21.5%増
人数	365人(1人/日)	5,528人(15人/日)	93.4%減

②収蔵資料の貸出

○猿曳駒図 三面 山形市・日枝神社寄託

伊達政宗書状(閏八月二十七日付 山形殿宛) 一幅

- ・期 間 令和7年4月8日(火)から同年6月30日(月)まで
- ・貸出先 致道博物館(鶴岡市家中新町10-18)
- ・内 容 公益財団法人致道博物館が開催する企画展「ドラマティック書画」の展示資料として

○長谷堂合戦図屏風(複製) 六曲一双(寄託資料)

- ・期 間 令和7年10月1日(水)から同年11月19日(水)まで
- ・貸出先 芭蕉、清風歴史資料館(尾花沢市中町5-36)

- ・内 容 延沢銀山遺跡が国史跡指定になってから 40 年目を記念し、延沢城や野辺沢氏に関する資料を見直し三代の事績をみていく「野辺沢氏三代の足跡～薩摩守、能登守、遠江守の夢～」の展示資料として

③収蔵資料の撮影及び利用等

○最上義光の紹介と館内取材

- ・撮 影 日 4 月 8 日(火)
- ・使用目的 テレビユー山形『『どすコイやまがた』最上義光場所』で紹介(令和 7 年 5 月 7 日 19 時から 20 時で放送)
- ・申 請 者 株式会社プライド・ドウ、テレビユー山形

○企画展「妖怪博覧会」及びギャラリートークの紹介

- ・撮 影 日 7 月 21 日(月/祝)
- ・使用目的 ニュース番組にて放送
- ・申 請 者 株式会社山形テレビ

○『山形県史談』所載「最上義光像」

「伊達政宗書状 山形殿(最上義光)宛 (天正十三年)閏八月二十七日」

- ・使用目的 B S フジ「この歴史、おいくら？伊達政宗 100 万石の夢～激動の生涯を辿る～」(令和 7 年 10 月 25 日放送)で映像使用。
- ・申 請 者 株式会社 N E X T E P

○長谷堂合戦図屏風(複製)

- ・使用目的 テレビ東京系列「開運！なんでも鑑定団」で映像使用(令和 7 年 11 月 25 日 20 時 54 分から 21 時 54 分ほか放送)
※2018 年 7 月 6 日放送回より転載
- ・申 請 者 株式会社ネクサス

○企画展「シン・市民の宝モノ 2026」の紹介

- ・使用目的 NHK 山形放送局「やままる」で紹介(令和 8 年 2 月 27 日 18 時 10 分から 18 時 59 分で放送)
- ・申 請 者 NHK 山形放送局

④印刷物等への利用

○『山形県史談』所載「最上義光像」

「長谷堂合戦図屏風(複製)」

- ・目 的 デアゴスティーニ『『戦国の 100 人』第 5 号伊達政宗」
- ・申 請 者 株式会社 M a K O f f i c e

○最上義光所用 鉄製指揮棒

最上義光所用 三十八間総覆輪筋兜

- ・目 的 『豊臣兄弟を支えた個性派家臣団とその愛刀』

- ・申請者 株式会社 ホビージャパン

⑤その他

○カナダレスリングナショナルチームへの案内及び甲冑着用体験

- ・日時 7月8日(火) 13時から
- ・内容 最上義光歴史館サポータークラブ「義光会」が山形市立商業高校で合宿中のカナダレスリングナショナルチームに館内案内及び着用体験の着付け作業を行った。
- ・参加者 選手15人、義光会5人

○山形市・スワンヒル市短期留学事業来形団への案内及び甲冑着用体験

- ・日時 7月16日(火) 13時15分から
- ・内容 最上義光歴史館サポータークラブ「義光会」が第19回山形市・スワンヒル市短期留学事業で来形している来形団に館内案内及び着用体験の着付け作業を行った。
- ・参加者 来形団19人、義光会7人

2 運営懇談会、資料整備検討委員会に関する事項について

(1) 令和7年度 最上義光歴史館運営懇談会

- 日時 令和7年8月20日(水) 午前10時26分～
- 会場 最上義光歴史館会議室
- 内容 ①報告 ・最上義光歴史館令和6年度事業報告
・最上義光歴史館令和7年度事業経過報告
②懇談 ・最上義光歴史館令和8年度事業及び運営について

(2) 令和7年度 最上義光歴史館資料整備検討委員会

開催なし

3 特筆すべき事項について

(1) 義光会、最上義光武将隊等イベント参加

- ・4月12日、13日 霞城観桜会の最上義光武将隊賑やかし
- ・10月5日 第12回山形まるごとマラソン 沿道(山形城二の丸北門)での応援
- ・10月11日 街なか賑わいフェスティバル2025 イベント補助と最上義光の啓発活動

(2) 広告掲載

- ・やまがたコミュニティー新聞へ企画展「妖怪博覧会」の広告掲載
配布枚数 170,000部
配布場所 山形市ほか各世帯、官公庁、日刊紙折込等
- ・『そばマップ2025版 vol.27』へ広告掲載

配布枚数 23,000 枚

配布場所 掲載そば店 30 店舗、山形市周辺観光関係施設、山形市周辺宿泊施設他

4 施設利用状況等について

(1) 臨時開館・臨時休館・開館時間延長

期 日	区 分	説 明
4 月 1 日（火）	臨時休館	展示替え作業のため
4 月 2 日（水）	臨時休館	展示替え作業のため
4 月 12 日（土）	開館時間延長（19 時まで）	観桜会開催のため
4 月 13 日（日）	開館時間延長（19 時まで）	観桜会開催のため
7 月 1 日（火）	臨時休館	展示替え作業のため
8 月 5 日（火）	開館時間延長（18 時まで）	花笠祭りのため
8 月 6 日（水）	開館時間延長（18 時まで）	花笠祭りのため
8 月 7 日（木）	開館時間延長（18 時まで）	花笠祭りのため
10 月 15 日（水）	臨時休館	展示替え作業のため

(2) 気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定（4 月 23 日から 10 月 22 日）

気候変動適応法第 21 条第 3 項の規定に基づき、市有施設である当館がクーリングシェルター（指定暑熱避難施設）の対象施設として利用できるようにした。

令和7年度最上義光歴史館月別入館者数 令和7年4月1日～令和8年3月31日

月	一 般			団 体			合計 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
	大人(人)	小中高生(人)	外国人(人)	大人(人)	小中高生(人)	外国人(人)			
4	2,788	167	72	20	0	0	3,047	24	126
5	3,522	251	66	2	23	0	3,864	27	143
6	2,634	129	42	79	0	0	2,884	25	115
7	3,209	388	101	0	0	0	3,698	26	142
8	4,656	642	86	26	0	0	5,410	27	200
9	2,649	177	69	163	0	0	3,058	25	122
10	2,917	106	77	56	248	0	3,404	26	130
11	2,371	133	70	81	182	0	2,837	26	109
12	1,269	97	80	3	37	0	1,486	24	61
1	1,011	59	131	0	0	0	1,201	23	52
2	1,647	78	207	0	0	0	1,932	24	80
3	2,119	139	101	0	0	0	2,359	25	94
合計	30,792	2,366	1,102	430	490	0	35,180	302	116
前年合計	24,412	1,609	783	399	1,246	23	28,472	305	93

◎ 前年度との対比

入館者数	23.6%
------	-------

公益財団法人山形市文化振興事業団

1. 理事会・評議員会について

(1) 第1回理事会

日 時 令和7年5月29日(木) 午後2時

場 所 山形グランドホテル アルプス

議 事 第1号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和6年度事業報告及び決算の承認について (原案どおり承認可決)

第2号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和7年度正味財産増減補正予算について (原案どおり承認可決)

第3号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団山寺芭蕉記念館運営懇談会委員の委嘱について (原案どおり承認可決)

第4号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団山寺芭蕉記念館資料整備検討委員会委員の委嘱について (原案どおり承認可決)

第5号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団最上義光歴史館運営懇談会委員の委嘱について (原案どおり承認可決)

第6号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団最上義光歴史館資料整備検討委員会委員の委嘱について (原案どおり承認可決)

(2) 定時評議員会

日 時 令和7年6月13日(金) 午前10時

場 所 山形グランドホテル アドリア

議 事 第1号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和6年度事業報告及び決算の承認について (原案どおり承認可決)

第2号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団評議員の選任について (原案どおり承認可決)

第3号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団役員の選任について (原案どおり承認可決)

第4号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団役員、評議員及び顧問の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について (原案どおり承認可決)

(3) 第2回理事会

日 時 令和7年6月13日(金) 午前11時30分

場 所 山形グランドホテル エーゲ

議 事 第 1 号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団理事長、副理事長の選
定について (原案どおり承認可決)

(4) 第 3 回理事会 (定款第 37 条の規定による書面決議)

日 時 令和 7 年 12 月 20 日 (土) (決議のあったとみなされた日)

議 事 第 1 号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和 7 年度正味財産増
減補正予算について
(理事全員から同意があり、監事全員から異議がなく、原案どおり承認された)

(5) 第 4 回理事会

日 時 令和 8 年 3 月 25 日 (水) 午前 11 時

場 所 山形グランドホテル 白鳥

議 事 第 1 号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和 7 年度正味財産増
減補正予算について (原案どおり承認可決)
第 2 号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和 8 年度事業計画及
び正味財産増減予算について (原案どおり承認可決)
第 3 号議案 公益財団法人山形市文化振興事業団令和 8 年度定時評議員
会の開催について (開催の日時、場所、目的を決定)

2. 監査に関する事項について

(1) 令和 6 年度事前監査

日 時 令和 7 年 5 月 15 日 (木) 午前 9 時 30 分

場 所 山寺芭蕉記念館 会議室

(2) 令和 6 年度監査

日 時 令和 7 年 5 月 22 日 (木) 午後 3 時

場 所 最上義光歴史館 会議室